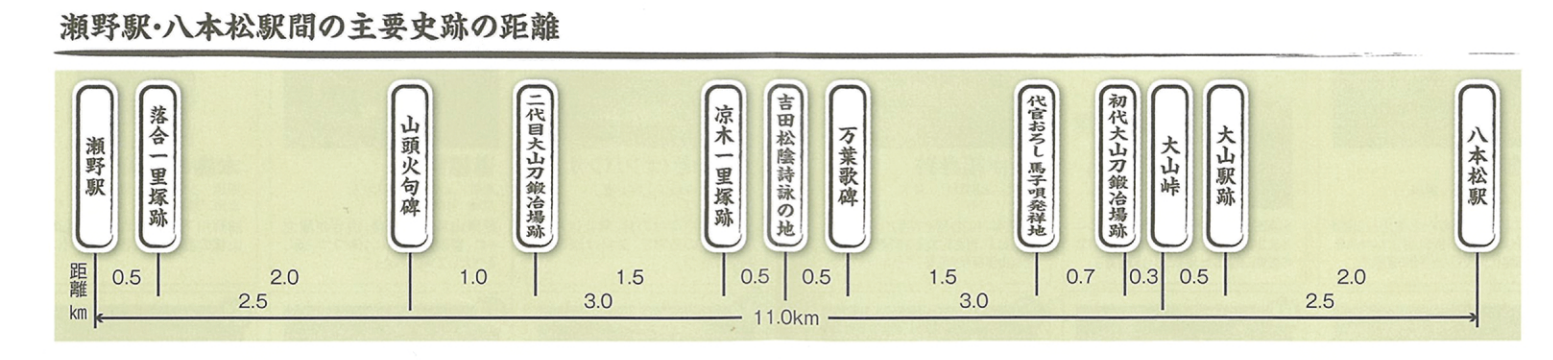


【下瀬野】 ※折り返して、表面の地図と対応してください。

<p>62 イボ神さん 場所：瀬野一丁目 小字原地 立地：集落 お祈りして、振り向かず、口を利かなくて帰ると、イボが取れるといわれる。</p>	<p>71 下瀬野尋常小学校跡 場所：瀬野二丁目 寺地 立地：集落 明治26年(1893)に新築、明治35年(1902)12月、寺地に下瀬野高等小学校が創設された。付近に下瀬野村役場、下瀬野駐在所があった。</p>	<p>78 若宮神社 場所：瀬野町 横山上 立地：山麓 堤防の神様。昔、洪水があった時、裏にあった五輪塔が、覆き止めて移築をされた。祭礼は4月10日、9月29日。</p>	<p>83 観音さん 場所：瀬野町 横山上 立地：集落 横山から志和へ分れて500m、石の観音が道路のそばにある。</p>	<p>88 恵比寿神社 場所：瀬野町 中田 立地：山中 恵比寿さんが祀られている。</p>	<p>93 お地藏さん 場所：瀬野町 大藤 立地：道沿い 太尾田清通さん所有。文政11年(1828)山内三郎次が建てた。祭礼は4月10日、9月29日。</p>
<p>63 県道分れ道標・村長横林翁徳碑 場所：瀬野一丁目 小字原地 立地：集落 明治24年(1891)5月、県道と国道の分岐点。正面に「左 国道、右 県道」とある。左側面に「志和への道路改修を呼びかけた横林村長の徳徳碑がある。</p>	<p>73 荒神社 場所：瀬野三丁目 田原 立地：山麓 祭神は素戔嗚神。祭礼は2月17日。昔は10月だった。生石子神社境内にある。</p>	<p>79 河内神社 場所：瀬野町 横山上 立地：山麓 祭神は瀬川津彦神、水の神様。河内地区の氏神。祭礼は9月23日。境内にある。</p>	<p>84 弘法さん 場所：瀬野町 立石中 立地：集落 延享3年(1746)徳本衛門を人物が、通称「堂の字様」(現立石)に建立。幕末から明治初期に現在地に移動。</p>	<p>89 観音さん 場所：瀬野町 伏附 立地：田原 石仏。観音通りと呼ばれる里道のそばにある。</p>	<p>94 山王神社 場所：瀬野町 大藤 立地：山麓 祭神は猿田彦尊、道案内、門守、お産の神様。祭礼は、11月3日。大藤神社ともいう。</p>
<p>66 瀬野駅・スカイレール 場所：瀬野一丁目 落合 立地：集落 明治27年(1894)6月、山陽鉄道赤穂-広島間並に瀬野駅が開設して、瀬野と志和の間に瀬野川を挟み、平高(1987)スカイレール開業と併せて駅、連絡通路が設けられている。</p>	<p>74 がら宮社 場所：瀬野三丁目 中田 立地：集落 加工された大石の石の二神体がある。石は、1971年(1987)スカイレール開業と併せて駅、連絡通路が設けられている。</p>	<p>80 明法寺跡 場所：瀬野町 伏附 立地：山麓 十一面観音があった観音堂。山麓に十一面観音の石の五輪塔が置かれていた。</p>	<p>85 立石道改修記念碑 場所：瀬野町 立石中 立地：集落 昭和2年(1927)4月建立。</p>	<p>90 宮島さん石(大石さん) 場所：瀬野町 伏附 立地：集落 宮島さん(市井島)が、出雲から下りてきて、瀬野川にこの石に似た大石と伝えられている。この石をお産の神とした。</p>	<p>95 大藤修路碑 場所：瀬野町 大藤 立地：山麓 明治44年(1911)4月、大藤道の修路完成を記念して建立。大藤神の頂上にあつたが、道幅が狭い。大藤のため平成16年(2004)4月、現在地に移動。</p>
<p>67 落合踏切跡 場所：瀬野一丁目 落合 立地：集落 山陽本線開通当初は、線路を渡る踏切だったが、昭和34年(1959)山陽本線の立体化で廃止。</p>	<p>76 金毘羅神社 場所：瀬野町 横山下 立地：山麓 祭神は金山彦尊、嵐山の神様。嘉永5年(1852)8月、金毘羅山の山頂にまつたが、道幅が狭く、祭礼は4月3日、西側に、平安期の五輪塔などが20数基並んでいる。</p>	<p>81 県道改修記念碑 場所：瀬野町 横山上 立地：山麓 明治21年(1888)県道改修記念碑。志和・立石・瀬野駅へのY字路の各川で見つけて祀った。</p>	<p>86 観音さん 場所：瀬野町 立石中 立地：集落 石仏。清兵衛池(現地の小字名)付近の各川で見つけて祀った。</p>	<p>91 伏附岩 場所：瀬野町 伏附 立地：田原 宮島さんが降ってきて、踏んだら石の跡がついたという大岩。懸掛けた岩だといふ話もある。</p>	<p>92 火除神社 場所：瀬野町 二丁目 原山 立地：山麓 明治初め、落合集落で大火があり、その後、現地に火除けの神を祀った。祭礼は4月3日。</p>
<p>68 荒神社 場所：瀬野二丁目 落合 立地：集落 火除けの神様。瀬野機関区にあつたが、戦後移転。祭礼は4月3日。西側に、平安期の五輪塔などが20数基並んでいる。</p>	<p>77 寄家神社 場所：瀬野町 横山下 立地：山麓 田の神様。万延2年(1861)創設。昔、宮島さんに参入する神を祀るに、休庵山といふ、里道改修のため、平成18年(2006)現在地に移動。</p>	<p>82 道祖神 場所：瀬野町 横山上 立地：山麓 地蔵の形をした石がある。1体には、目の神様が祀られている。全快したことの伝承がある。</p>	<p>87 碧栄(みどりさか)神社 場所：瀬野町 一丁目 みどり坂 立地：集落 平成8年(1996)11月、みどり坂小学校の西側に建立。</p>	<p>92 火除神社 場所：瀬野町 二丁目 原山 立地：山麓 明治初め、落合集落で大火があり、その後、現地に火除けの神を祀った。祭礼は4月3日。</p>	<p>92 火除神社 場所：瀬野町 二丁目 原山 立地：山麓 明治初め、落合集落で大火があり、その後、現地に火除けの神を祀った。祭礼は4月3日。</p>



【参考】西暦(年)と時代区分(時代区分は広島県ホームページ「ひろしまの歴史 年表」の区分による)

西暦(年)	600	700	800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	
時代区分	飛鳥時代		奈良時代		平安時代			鎌倉時代	室町時代	安土桃山時代	江戸時代		1868-1926 明治 昭和	1912-1989 大正 平成		
	古墳時代								南北朝時代	戦国時代						



【上瀬野】

史跡名	メモ
1 大山駅跡	
2 大山峠	
3 大山清水跡	
4 大山刀鍛冶場跡(初代)と墓所	
5 大元谷川源流	
6 安芸郡・賀茂郡郡境	
7 代官おろし跡	
8 瀬野馬子唄発祥の地	
9 山賊岩	
10 上瀬野信号所跡	
11 人斬り岩	
12 弥山谷溪谷	
13 根切神社	
14 万葉歌碑	
15 久井原(ひさいばら)橋	
16 茶屋立場・松並木	
17 大元神社	
18 吉田松陰詩詠の地	
19 涼木一里塚跡	
20 櫻河内作太郎君頌徳碑	
21 才之神神社	
22 宮之谷神社	
23 荒神さん	
24 大山大度姫宮跡	
25 大山刀鍛冶場跡(二代目以降)と墓所	
26 馬頭観音	
27 軍人軍馬慰霊碑	
28 荒神さん	
29 若宮神社	
30 積石塚	
31 鹿伊福寺跡	
32 古代水洞	
33 土方太作先生碑	
34 龍善寺	
35 湯谷のお地藏さん	
36 広島藩油御用所跡	
37 熊野跡分れ道標	
38 山頭火句碑	
39 お地藏さん	
40 出見世跡	
41 鹿清道寺跡	
42 鴉森神社	
43 黄幡神社	
44 観音堂	
45 大師堂	
46 桔梗先生追慕碑	
47 辰の口の切通し	
48 上瀬野尋常小学校跡	
49 平山神社	
50 稲荷社	

史跡名	メモ
51 矢野氏の観音さん	
52 道祖神	
53 観音さん	
54 大原神社	
55 こども地藏さん	
56 山上神社	
57 地藏堂	
58 河内神社	
59 木像の地藏さん	
60 官立綿糸紡績工場跡	
61 矢野氏の宮	

【下瀬野】

史跡名	メモ
62 イボ神さん	
63 県道分れ道標・村長横林翁徳碑	
64 落合一里塚跡	
65 志和分れ道標	
66 瀬野駅・スカイレール	
67 落合踏切跡	
68 荒神社	
69 瀬野機関区跡	
70 浄行寺	
71 下瀬野尋常小学校跡	
72 生石子(ういしご)神社	
73 荒神社	
74 がら宮社	
75 中倉神社	
76 金毘羅神社	
77 寄家神社	
78 若宮神社	
79 河内神社	
80 明法寺跡	
81 県道改修記念碑	
82 道祖神	
83 観音さん	
84 弘法さん	
85 立石道改修記念碑	
86 観音さん	
87 碧栄(みどりさか)神社	
88 恵比寿神社	
89 観音さん	
90 宮島さん石(大石さん)	
91 伏附岩	
92 火除神社	
93 お地藏さん	
94 山王神社	
95 大藤修路碑	

1.瀬野の歴史

時代	年号	西暦	事項
古代			神武天皇の兄五瀬命、生石子神社周辺に神をはる。(伝承)
中世	持統天皇の頃	691~696	小田事、「勝能」の歌を作る。(万葉集)
	建武年間	1334~1336	左守安、大山山中で作刀を始める。(大山刀鍛冶)
	貞治~応仁	1362~1469	二代重守、大山を降り、以降八代まで刀を作る。
近世	宝永6年	1709	野村孫兵衛、上瀬野で油製造を始める。
	寛政10年	1798	広島藩油御用所となる。(明治4年(1871)まで)
	安政6年	1859	吉田松陰、上瀬野で詩詠。
近代	明治15年6月	1882	官立綿糸紡績所設立。明治19年移転。
	明治27年6月	1894	瀬野機関車宿泊所設置、瀬野駅開業。
	昭和8年9月	1933	種田山頭火、19日、上瀬野一貫田に投宿。
	昭和21年4月	1946	瀬野機関区となる。
	昭和37年6月	1962	山陽本線電化完成
	昭和62年3月	1987	瀬野機関区廃止

2.瀬野の変遷

明治22年(1889)4月	下瀬野村、上瀬野村施行
昭和6年(1931)4月	下瀬野村と上瀬野村が合併し瀬野村になる。
昭和31年(1956)9月	瀬野、中野、畑賀村が合併し瀬野川町になる。
昭和48年(1973)3月	瀬野川町、広島市が合併し広島市になる。

3.瀬野の人口推移

	下瀬野	上瀬野	合計	備考
文政8年(1825)	1,592	1,375	2,967	「芸通志」より
明治21年(1888)	1,477	1,590	3,067	
平成28年(2016)	11,894	2,535	14,429	下瀬野の内、みどり坂 7,199



発行 瀬野川流域郷土史懇話会
〒739-0311 広島市安芸区瀬野1丁目29-21
瀬野公民館内
TEL 082-894-8006

このマップは、中国建設弘済会の「平成28年度地域づくり等助成事業」の助成金で作成しました。

平成28年9月発行